

# 江別市生涯活躍のまち推進事業 地域交流事業等の取組状況

## 生涯活躍のまち推進事業 令和6年度予算額

令和6年度予算額 728万5千円

### ①地域交流事業等 654万8千円

コーディネーター業務等にかかる市の負担分

- ・地域交流事業等の企画と実施 ..... A
- ・地域団体との連携 ..... B
- ・地域交流施設での活動支援 ..... C
- ・移住相談
- ・拠点地域や「生涯活躍のまち」に関する情報提供、PR活動

## ②障がい者就労環境充実のための取組 23万4千円

・福祉事業所合同説明会の開催

D

## ③「生涯活躍のまち」PR 24万3千円

・PRチラシの作成や自治会回覧や公共施設への配架等

## ④地域再生協議会運営 26万円

・会議室使用料、委員報酬等

## 地域交流の取組①

定期イベント

A

### CoCoカフェ(多世代交流サロン)

毎月第2火曜日に開催。老若男女問わず交流できる場を提供

<実施状況>

実施年度	実施回数	参加者数
R3	7回	193名
R4	13回	354名
R5	13回	382名
R6(6月末時点)	3回	59名
合 計	36回	988名



※R3.9月、R4.2～3月は新型コロナウイルス感染症の影響により中止

## 地域交流の取組②

定期イベント

### あさのわひろば(地域あそびのひろば)

江別市子ども育成課が実施

毎月第1・第3月曜日に開催。  
未就学児を対象にしたあそび場と保護者同士が交流できる場を提供。



<実施状況>

実施年度	実施回数	参加者数
R3	9回	128名
R4	19回	214名
R5	20回	190名
R6（6月末時点）	3回	35名
合 計	51回	567名

※R3.9月、R4.1～3月は新型コロナウイルス感染症の影響により中止

## 地域交流の取組③

定期イベント

### あそびの会inコルクくえべつ

コルクくえべつが独自実施

毎月第1日曜日に開催。カードゲームや、電車や車のおもちゃを部屋いっぱいに広げるなど  
自宅ではなかなかできない遊びや子供と離れて大人も遊ぶことができる場を提供

<実施状況>

実施年度	実施回数	参加者数
R3	6回	371名
R4	12回	317名
R5	12回	269名
R6（6月末時点）	3回	32名
合 計	33回	989名



※R3.9月、R4.2～3月は新型コロナウイルス感染症の影響により中止



## 地域交流の取組④

定期イベント

ココルクえべつが独自実施

### つながるカフェany (重度肢体不自由児者・医療的ケア児交流サロン)

毎月第2土曜日に開催。身体が不自由な方や、たんの吸引や人工呼吸器の使用などを必要とする医療的ケア児者と保護者が集まり、交流、情報交換などができるサロン

- ・年1回、目的地を設定し、会話をしながらみんなでゆっくり歩き交流を図る「マラソン」と「ピクニック」を融合した「マラニック」を実施
- ・業者による医療機器の紹介なども随時実施



<実施状況>

実施年度	実施回数	参加者数
R3	5回	64名
R4	12回	271名
R5	12回	278名
R6 (6月末時点)	3回	42名
合 計	32回	655名

※R3.8～9月、R4.2～3月は新型コロナウイルス感染症の影響により中止



## 地域交流の取組⑤

随時イベント

### 読書でつながるイベントの開催

A

#### 【出張ブックストリート】

大塚銀座商店街で行われているイベントを出張開催。多くの古書が並べられ、100円で購入が可能。

☆令和3年10月～計3回開催(参加者 延べ467名)



#### 【えほんのばくりっこ】

家庭にある読み終えた絵本や児童書を、会場にある絵本と交換できるイベントを開催

☆令和3年11月～計5回開催(参加者 延べ745名)

令和5年度は計2回、343名が参加



#### 【読書会、読み聞かせ、ブックトーク、講演会】

午前中は絵本の読書会や読み聞かせ、午後は、思い出に残る絵本などについて語り合うブックトークや、「最近の絵本情報」についての講演会を開催。

☆令和4年度 1回 参加者 107名※

※「和のくらしタイムスリップ」「『たべる』をつくる」と同時開催



## 地域交流の取組⑥

随時イベント

### 昭和のくらしタイムスリップ

A

江別の歴史、昔の懐かしい写真の展示や「食」を通じた多世代交流、子ども盆踊りに関するイベントなど、昭和の暮らしに触れることができるイベントを実施。

★令和3年10月～ 計5回(参加者 延べ1,013名)

#### 【子ども盆踊り】

江別にゆかりのある「こども盆踊り唄」に合わせ、盆踊りを通して多世代が交流。

- ・令和5年8月 参加者 約300名
- ・令和6年8月11日(日)に開催予定

#### 【おもひで写真展】

- ・令和5年10月 参加者 548名
- 市内で撮影した昔の懐かしい写真を大麻銀座商店街やココルクえべつ施設内に展示。



## 地域交流の取組⑦

随時イベント

### ココルクえべつ もったいないいんでない会

A

「資源循環」をテーマに、マーケットやコンポストのイベントなどの開催のほか、フードロス商品等の販売など「もったいない」ものを活用した取組を通して、ココルクえべつの施設入居者や来館者、市民等と交流を生み出すイベントを実施

#### 【アジパンダ食堂】

味の素株式会社と連携し、フードロスになりそうな商品の無償提供を受け、イベント等で販売した収益を市内外で行う「こども食堂」などの活動サポート資金として提供

#### 【子ども服おさがり交換会】(令和6年度新規事業)

「お子さんが成長して着られなくなったけれどまだまだ着られる服」を必要な方にお届けする取組

★令和6年8月11日(日) 子ども盆踊りと同会場で実施予定

#### 【資源循環に関する取組】

★令和5年9月 資源循環マーケットの開催 参加者 約400名

野菜や古着の量り売りなど環境にやさしい商品を販売するイベントを開催

★令和6年9月28日(土)、29日(日) ※キッチンカーフェスの開催に合わせ実施

フードロスをテーマに作られた商品販売や、資源循環をテーマに、廃棄から新たな循環を生み出す“サーキュラーエコノミー(循環型経済)”の取組を行っているSDGSの専門家を講師にワークショップの開催などを予定

#### 【牛乳パックを使ったおもちゃづくり講座の実施】

★令和5年6月 参加者 18名

※北海道子育てワーカーズと協力





## 地域交流の取組⑧

### 随時イベント

### “とくい”と“ありがとう”をつなぐマッチング

A

#### 【茶話会】

若い世代の「やりたいこと、知りたいこと」と、高齢者の経験や知恵を生かした「とくいなこと」をつなぐ交流の場を提供。

★令和4年 1回実施 参加者 24名  
令和5年 計3回実施 参加者 延べ33名

#### 【参加型アート大作戦】

アート制作を通じて、「やってみたい」「やってみたかった」ことを募集。

下校中の中学生や茶話会の高齢者など、レンガ大の板に色塗り「やってみたいこと」を書いてもらうことでアートに参加。

★令和5年8～9月 計4回実施 参加者 延べ36名

#### 【「みんなで歌おう」ワークショップの開催】

一人ひとりの「夢」を実現させることを通じて多世代が交流する取組。R5年は「歌をみんなで歌う」をコンセプトに移動式カラオケやワークショップを開催。

★令和6年3月16日実施 参加者 5名  
(令和6年度以降は、えべつ観光協会に事業引継ぎ)



## 地域交流の取組⑨

### 随時イベント

### つながる場所inココルクえべつ(令和6年度新規事業)

A

- ・子供から高齢者まで幅広い世代の方が参加可能。
- ・小中学校の夏休み期間中に実施。
- ・小中学生がボランティアの学生に相談しながら夏休みの宿題に取り組んだり、トランプやボードゲームなどをしながら多世代で交流する取組。

#### 【実施日】

令和6年8月6日(火)、7日(水)、20日(火) 10:00～15:00

※7日(水)は美容師による髪のカット、メイクのワークショップも実施予定(10:00～12:00)

### その他

### ココルクえべつが独自実施

### ～多世代交流拠点として～イベントの開催

#### 【ビアガーデンinココルクえべつの開催】

★令和5年7月 来場者 約1,000名

令和6年7月20日(土)実施予定

#### 【キッチンカーフェスの開催】

★令和3年10月 来場者 約2,000名

令和4年 6月 来場者 約2,000名

令和5年 9月 来場者 約 400名

令和6年 9月 実施予定

※令和3、4年は2日間、令和5年は1日のみの開催。



## 地域交流の取組⑩

その他

### 大学連携

B

えべつ未来づくりプラットフォームにて、大学の研究の発表の場としてココルクえべつの活用を提案するなど、適宜連携を図っている。

#### 【ジモガク(学生地域定着自治体連携事業)】

CoCoカフェ(多世代交流サロン)、あそびの会、随時開催されるイベントなどに学生ボランティアとして参加し活動。

☆令和3年度 21名、令和4年度 73名、令和5年度 67名

#### 【北翔大学と連携した「介護予防プログラム」の実施】

(北翔大学生涯スポーツ学部健康福祉学科)

大学の授業の実践演習として、サービス付き高齢者向け住宅の入居者や地域住民を対象とした、介護予防プログラムを学生が企画して実施。

☆令和4年～計3回実施 参加者 延べ57名

#### 【酪農学園大学と連携した交流農園の土壌改良等の実施】

令和5年度は、家庭菜園に関するセミナー開催(参加者23名)のほか、大学の授業の一環で、交流農園の水はけを良くするため暗渠を敷設、市内の企業と連携し研究している豆腐かす等を用いてつくった堆肥を農園に施肥。



## 地域交流の取組⑪

その他

### 小中学校連携

B

- ・職場体験学習  
令和5年度 市内中学校3校 計6日間実施
- ・施設見学
- ・校外学習(中央中学校特別支援学級)
- ・作品展示
- ・ボタニカルキャンドル講習会(交流農園の花を使用)
- ・総合学習出前講演
- ・交流農園花苗植え(大麻東中学校特別支援学級)など

### ボランティア活動

C

拠点地域における地域住民や大学生のボランティア参加を推進

- ・イベント、交流事業、芝刈りなどのボランティア活動
- ★令和3年度(7月～) 参加者 68名  
★令和4年度 参加者 162名  
★令和5年度 参加者 157名

- ・ココルクえべつのボランティア登録状況(令和6年3月末時点)  
個人42名 団体 5団体





## 地域交流の取組⑫

その他

### 健康増進活動

拠点地域を中心に、地域住民と共に健康増進を推進する取組を実施

#### 【ラジオ体操&ウォーキングの実施】

ココルクえべつが独自実施

毎朝のラジオ体操+1周470メートルのウォーキングの機会を提供

★令和4年度 参加者 延べ785名

★令和5年度 参加者 延べ315名 ※1年のうち約3か月間実施

#### 【CoCoDE体操】

ココルクえべつが独自実施

大麻第一地域包括支援センターと連携し、令和4年11月から毎月第2・第4金曜日に実施

★令和4年度 計10回 参加者 延べ 79名

★令和5年度 計25回 参加者 延べ226名

#### 【大学と連携した介護予防プログラムの実施(再掲)】

B

北翔大学の授業の実践演習として、学生が企画した介護予防プログラムを実施

★令和4年度～ 計3回実施 参加者 延べ57名

#### 【認知症予防のためのアニマルセラピー】

ココルクえべつが独自実施

札幌どうぶつ専門学校によるアニマルセラピーを実施。

★令和5年10月5日(木) 参加者 11名

#### 【ウォーキング&ランニングマップの配付】

施設利用者と地域住民の健康活動を促進するため、ココルクえべつ周辺のおすすめコースを掲載したマップを作成し配布

A



## 地域交流の取組⑬

その他

### 交流農園

C

ココルクえべつ施設内にある農園を活用し、とわの森三愛高校から無償で提供していただいた花苗を市内中学校特別支援学級の生徒と一緒に植え、育てた花の一部をドライフラワーに加工し、ポタニカルキャンドル講座を開催するなど交流事業を実施。

#### 【令和5年度の取組】

・上記交流事業のほか、酪農学園大学と連携し、交流農園の土壌改良に向けた取組を実施。

授業の一環として、学生と暗きよを設置したほか、苗販売イベントを開催。



### ココルクえべつ人物図鑑(WEBラジオ)

A

江別在住のパーソナリティが、ココルクえべつに関係する個性的で素敵な人たちを紹介。全7回收録済で、Spotifyとココルク公式Youtubeチャンネルにて公開中。



# 障がい者就労環境向上の取組

D

## ① 福祉事業所の合同説明会

市内の複数の福祉事業者が集まり、本人、家族、友人、先生など支援している方が「知りたい」「聞きたい」情報を直接聞くことができる場を設け、将来の就労に向けた選択肢を広げることを目的に実施。  
併せて、屋外で授産品の販売を実施。

★令和4年 計2回実施 参加者 延べ57名  
令和5年 1回実施 5事業所、参加者 26名  
【令和6年度】5月18日(土)実施 参加者24名  
7月28日(日)実施予定



## ② 保護者と企業のための福祉事業所見学会

障がいのある方々が就労支援系事業所で働く様子を見学することで、子どもの将来の進路を考える上でイメージを持ちやすくし、企業には、障がいのある方々の職業能力や働く姿勢を知ることによって思い込みや偏見を払しょくする機会となることを目的に実施。

★令和5年 1回実施 参加者 13名  
・就労支援系事業所(2か所)の見学  
・企業向けの講演や事業所による保護者向けの個別相談会も実施



## ③ 「企業」と「福祉」の情報交換会(江別市自立支援協議会主催)

福祉事業所の障がい者就労の幅を広げ、企業には人材確保及び障がい者雇用率の達成のため、情報交換を行うことを目的に実施。

★令和4年 1回実施 参加者 25名  
令和5年 1回実施 参加者 24名



## 地域交流イベントの変遷

	事業名	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
定期開催	CoCoカフェ	毎月 第2火曜日			
	あさのわひろば	毎月 第1・3月曜日			
	あそびの会	毎月 第1日曜日			
	つながるカフェany	毎月 第2土曜日			
随時開催	本・ブックストリート・講演会 ・えほんのばくりっこ	ブックストリート 講演会	ブックストリート えほんのばくりっこ 年2回		
	ランニングマップ	4月 一部オープン 9月 全面オープン	作成・配架	活用	
	ココルクえべつ人物図鑑	収録・公開		公開	
	参加型アート大作戦			共同実施	
	「とくい」と「ありがとう」をつなぐマッチング		モデル実施・検討	共同実施	観光協会で継承
	昭和のくらしタイムスリップ			イベント 年2回	
	「たべる」をつくる		お菓子・冊子配布	統合	
	もったいないいでない会				統合
新規	つながる場所づくり				新規
就労支援	企業と福祉の情報交換会		年1回	年1回	
	福祉事業所の合同説明会		年2回	年1回	年2回
	福祉事業所見学会			説明会の回数を減らして見学会開催	

## 【参考】 ココルクえべつの利用状況(地域交流事業分を含む)



(単位:人)

施設名	令和3年度	令和4年度	令和5年度	合計
パン工房	30,062	27,578	27,458	85,098
開拓うどん	27,447	23,741	25,456	76,644
こう福亭 (ふぐ・夜の部)	2,059	149	271	2,479
ココルクの湯	38,671	41,891	50,080	130,642
施設見学・その他	5,884	7,405	6,130	19,419
合計	104,123	100,764	109,395	314,282

※令和3年度は4月の一部オープンからの実績(9月フルオープン)

### 施設見学

令和4年度 79件 1,023名      令和5年度 57件 692名